關西大學新報

発行所
大阪市大淀区長柄中通
関西大学天六学舎内
関西大学新報社
電話堀川(35)1756番
編集兼発行人　牟田口誠

法文経に四コース

博士への道開く

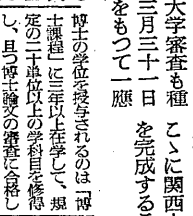
本学新制大学院全面的に完成

新制大学院「修士課程」が全国にさきがけて本学に設置されたのが今から三年前の昭和二十五年春。その後、三年を経過した今年の一月下旬から行われてきた文部省の大学院設置審議会の大学審査も種種の迂余曲折の後、三月三十一日の審議会総会の決定をもつて一應終止符を打つ事になつた。この決定により本学では今までの「修士課程」の上に更に新制大学院「博士課程」を法、経、文三研究科四コースに新設し、今年昭和二十八年度から開講することになり、こゝに関西大学新制大学院の組織を完成することになつた。

矢内原東大総長の大学院教授としての資格不適当などを発表し、大きな反響を巻き起した大学院設置審議会も、種々の情勢を判断した結果関西地区では京都大学、立命館大学、同志社大学、大阪大学、関西大学、神戸大学の以上七校に「博士課程」設置を決定した。

本学が新制大学院「博士課程」の申請をしたのは昨年十一月三十日であるが、その後文部省の大学院審査班が進むにつれ教授会の内容を変更し、その結果三月三十一日報終の審議会で次の様に専攻科目が決定した。

法学研究科「公法学専攻」
経済学研究科
「金融経済・経済史専攻」
文学研究科
「国文学専攻」及び「哲学専攻」


(写真は大学院の円形教室)

博士の学位を授与されるのは「博士課程」に三年以上在学して、規定の二十単位以上の学科目を修得し、且つ博士論文の審査に合格した者で、与えられる学位は法学博士、経済学博士、文学博士である。

以上の決定がされるに先立つて文部省当局では図書館蔵書の貧困、教授陣容の弱体が問題にされたが岡野学長が教授陣の強化案に関等について説明した結果その懸念が認められ前記の様に決つたのであるが、その後大学院担任の教授陣被花は川上前法学部長初め十六名の教授の新任、行政法の大江渡辺宗太郎氏他一教授の招へいという形においたされた。また図書館の蔵書に関しては現在約十二万冊を保有しているが、今年は費的にも量的にもより充実したものにするため、昨年度よりも二百万円増額して七百万円の予算を組んでいる。

なお募集要項は大要次の様である

受験資格　修士課程修了者
出願期日　四月十五日～五月八日
試験期日　五月八・九日
発表人員　各コース二名
合格発表　五月十二日
入学式　五月二十日
授業開始　五月二十五日

本年度入試状況

本年度の学部二部の入学試験は、進学適性検査および英語・国語・社会の三学科について三月二十五日午前十時から午後四時まで六時間にわたつて行われたが、当日の受験生の態度等について試験監督官は一部に比してやや世間ずれし監督官の注意を無視する者がある。しかし概におとなしく真面目である。今年の特徴としては一部にも かかわらず若い人が非常に多い事それから時間一杯まで問題に取組んでいる事である。競争率が昨年より低い事である。その他例年と大差ないが、特に賞めて良いのは二部の受験生には一部と異なり不正行為の気配が全く見受けられない事である。競争率が昨年より低いのは世の中が落ついてきたのは大学に入れずに自由な立場をとる人格が非常に多くなつたのであろう。

眞理の探究、人格の陶冶に

本年度入学式盛会裡に終る

入学を目指して奮闘する受験生

昭和二十八年度二部部入学式は四月十五日天六学舎講堂において午後五時三十分より経・商学部、続いて同六時五十分より法・文学部の順で行われた。

経・商学部入学式は五時二十分過ぎ約四百名の出席者を前に岡野学長代理（学長病気の為）今西商学部長より要旨別稿の如き式辞があられ始め、新入生代表の宮森、学歴斉唱があり六時十分終了した。

引き続いて法・文両学部の入学式では木村法学部長（学長代理）より要旨別稿の如き式辞があられ始め、新入生代表の宮森、学歴斉唱があり六時十分終了した。

事経・商・法・文四学部を通しの入学式は終了した。

今西商学部長式辞要旨

本日皆さんが困難な学試験をパスされ見事入学の栄誉を担われたことに心からお祝の言葉を捧げると共に、今後諸君が待望の大学コースを進まれるに際し所感の一端をのべさせてもらう。

さて諸君の学ぶのは新制大学であるが、この新制大学と旧制大学とのもつとも端的な特徴は旧制大学が非常にドイツ的特色が大であるのに対し、新制大学の方は英、米的特色が多いことである。すなわちドイツにおいては個人的、社会的訓練は大学に進む迄になされず大学に入れば完成した人格とみなされ自由な立場をとることが許される。一方英、米では大学においても学生の人格陶冶に教授が多大の指導を与えているが、この点は新制大学が英、米風に傾いた理由の一つとして服役高校などではドイツのように人格完成が充分にはされないということがあげられる。その他多くの理由があるが諸君はできるだけこの趣旨に副い、充分教授に接し人格的、学問的完成に進んでほしい。

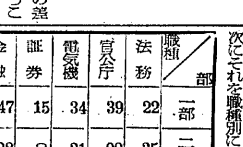
つぎに学問の自由ということは大学教育の本質であつて新、旧の差はない。ただ学問の自由ということは私心を離れた学問探究の自由であつて決して社会的、政治的運動を通じての自由ではないことを明記して今後年間以上のべたような大学の本質的性格を身に帯して勉学に励んでもらいたい。

二部就職率九割

案外好調の卒業生

全国で新・旧合わせて十余万という未曾有の卒業生を送り出した今年の各大学では、就職戦線異常有りと見て早くから相当力こぶを入れてきたが、本学では昨年五月以来学生課の就職斡旋部を通じて卒業予定者の就職問題に大きな力をそそいできた。そして此度それの総決算ともいうべきものが四月二十七日の午後三時から千里山学舎内大学院ホールで開かれた就職状況報告会で発表された。

この発表による昨年の十一月初旬には合格決定者四十名弱という極度の不振と前途の多難さを感じさせられた就職状況も、その後「関西学生就職連絡協議会」を通じての就職斡旋等が実を結び、例年より中小企業への就職が多くなつた結果全体の就職率は七割強となり昨年の不況の影響を考慮すると一応成功の域に達したのである。


岡野学長

岡野学長重態か

阪大入院中、原因は過労か

二月二十二日午前倒れ学長は、三月二十四日から上京中本学ドクターコース設置の正式認可の報と共に高熱病のため共済会館内で倒れ、一時重態を伝えられたが手厚い看護により元気を取り戻し四月三日帰阪、以後千里山の自宅に療養中だったが如も高熱を発し、急性のインフルエンザと診断され、これと共に強烈な下痢におそれ、食欲が全然なく、驚いて阪大内科の堂園博士を迎え診断の結果過労からくる胃腸の不健康が原因であるとして治療法は オーレオマイシンの服用がなされている模様、すい弱な岡野学長は、最近食欲も出て家人を安心させているが全治には後二ケ月近くかかると語っている。

規約改正等審議さる

第一回中央常任委員会

四月二十四日午後六時より、心斎橋オマンダ喫茶店にて、本年度第一回中央常任委員会が開かれた。議題は次体左記の如く六項目とされていて検討が行われた。

(一) 規約改正の件
(二) 学生大会の件
(三) 昨年度学生名簿に関する件
(四) 新入生歓迎会に関する件
(五) 学舎移転に関する件
(六) その他

この内特に中心議題となったのは規約改正に関する件と、学舎移転に関する件との二項目であった。

規約改正に関しては、各常任委員より種々な改正案が出され一時間余にわたつて検討された。その結果、法文、経済にそれぞれ自治会をもつてわとの山田君の意見が通り、この案を中央委員会にかける事になった。なお中央委員会を二十七日午後六時より会議室で開くことに決定した。

更に他の一つの中心議題であった、学舎移転に関する問題とは、すでに新学期が始まつてから半月にも達する今日、教室数はきつぎりきり一杯であり、各部室などは全然設置されておらず、学生大会一つをするにしても、大講堂を教室代りに使用している現状では到底間かれ得ないといったところなので、千里山より天六に移転するときの条件の言分として一応新学期より授業を行う上において、又各部のクラブ活動をする上において不自由がないとの公約を果たしていないとの意見が続出にとびだし、「一日も早く公約を果してくれる様に学生課側を起して、学校側に迫ろう」との結論に達し午後九時半閉会した。

常任委員会案に不満

学生大会五月上旬に

四月二十七日、午後六時半より、天六学舎会議室において、本年度第一回中央常任委員会が開かれた。当日の議題は、二十四日の中央常任委員会にて審議された規約改正の件、学生大会の件、学舎移転に関する件、その他諸議題で、その結果規約改正は、法学案を原案とすることを決議した。

教授陣の拡充に重点

二十八年度予算決る

去る三月二十七日、天六学舎会議室で行われた評議員会で、昭和二十八年度予算案が決定されたが、本年度予算の一大特徴は教授陣の拡充、強化という点に最も重点を置き、学生よりの納入金の大半を教授の待遇改善等の人件費に回したことである。

教授陣強化の第一陣としては法学部へは行政法の横感恕辺宗太郎、経済学部へは財政学の中川与之助、経済論の板橋菊松の各教授がすでに招かれており、新学期からの授業に多大の期待がもたれている。

一方手狭さを感じられている千里山「天六舎学舎の改・増築に関しては商人金の賄なってゆく予定である。本年度の建築予定としては二十七年度予算より引き続かれる天六学舎西側教室の他に、千里山学舎感徳館裏の約七百坪の土地への学生食堂建築その他が計画されている。

また昨年二十七年度においては四名の海外留学生が決定されたが、本年度も昨年度に引き続き六人程度の海外留学生が決定されている。

学資金納入期決る

分納申請月末迄

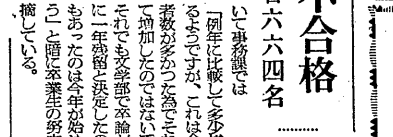
第一学部、学資金の本年度前期分納入については左の如く決定した

二年次	五月三十一日迄	七、二〇〇円	
三年次	六月　三十日迄	七、四〇〇円	
四年次	七月三十一日迄	七、四〇〇円	

多い卒業不合格

残留、追試者六六四名

「蛍の光、窓の雪……」のメロディーに送られて、去る三月三十日一、二部新学士二九二九名が本学を巣立つて行つた。この晴れの日に単位数の不足等の理由で学士になれないものが、二部の追試験までに一年残留と決定したのが六五人もあつたのは今年が始めてでしょう」と暗に卒業生の努力不足を指摘している。


残留・追試者六六四名

二部

学部

部科	一部					二部					合計
項	法	文	経	商	小計	法	文	経	商	小計	
希望数	456	68	415	229	1168	242	130	250	135	757	1925
就職数	282	21	288	113	704	206	126	222	122	676	1380
比率(%)	62	31	69	49	60	85	96	89	90	89	72

(表I)

職種＼部	一部	二部	計
法務	22	35	57
官公庁	39	90	129
電気機	34	21	55
証券	15	2	17
金融	47	28	75
新聞	39	10	49
繊維	36	16	52
商事	117	37	154
鉄道	10	32	42
学校	31	175	206
金属	21	16	37
貿易	7	5	12
その他	286	309	595
計	704	676	1380

(表II)

新入学生を迎えて

久井忠雄

諸君の責務を自覚して頂かねならぬそういう立場に立つて諸君が自ら人間完成のために努めれば、それがそのまま、諸君が学園の発展に寄与することになるのである。

私は この意味で諸君の自覚を祈ること切なるものがある。

(関西大学事務理事)

諸君の双肩にかかっているのである。本学の輝かしい明日は諸君がつくり上げるものである。

大学は諸君の学問的たいし人間的成長にとって何よりの機会である。世の中には大学教育を受けたくとも受け得られない多くの青年がいるのだ。従って諸君はそうした恵まれた境遇に感謝すると共に、本学学生としての諸君はこれを機会に更に一段の充実を図りたいと考えている。

学生諸君は縁をもつて本学の学生となったのである。本学の入学試験を受けたことはあるいは偶然のようなことであるかも知れない。しかし私はいかなる困難を乗り越えて大学発展のため一旦計画したことは必ず実現するよう努力したいと思う。

私も一校友として母校の深き諸君の双肩にかかっているのである。本学の輝かしい明日は諸君がつくり上げるものである。

大学は諸君の学問的たいし人間的成長にとって何よりの機会である。世の中には大学教育を受けたくとも受け得られない多くの青年がいるのだ。従って諸君はそうした恵まれた境遇に感謝すると共に、本学学生としての諸君はこれを機会に更に一段の充実を図りたいと考えている。

学生諸君は縁をもつて本学の学生となったのである。本学の入学試験を受けたことはあるいは偶然のようなことであるかも知れない。しかし私はいかなる困難を乗り越えて大学発展のため一旦計画したことは必ず実現するよう努力したいと思う。

私も一校友として母校の深き

推進しようとする用意と決意を有するものである。

われわれの前にはあるいは種々の困難、あるいは困難に問題が想されるかも知れない。しかし私はいかなる困難を乗り越えて大学発展のため一旦計画したことは必ず実現するよう努力したいと思う。

応募者数の多いのに就職者の少なかったのは表Iでは表れていないが放送関係で、九〇名に対して一名（二部法学部）という試験地獄の極致を示している。

この一年間斡旋部は主任として活やくされた天野氏に次の様な感想を述べている。

新聞社からの求人が昨年までは大毎、大朝、大阪の三社に限られていたのが今年は神戸、南海等の地方新聞社からも求人があり間開が広くなった。また今年の傾向として就職による就職が非常に大きな役を占めて来ている事が注目される。

次に受験する諸君に注意したいことはもつと勉強し、努力してもらいたい事。それから受験する際には学校の品位を傷つけるような言動は慎しんでほしい。

一人一人のそのような行為のために他の受験者全てに迷惑が及ぶのであるからこれはくれぐれも気をつけてもらいたい。

斡旋部は人が少い上に、度々係の人が変ったため学生諸君にも非常に不便を感じさせたことと思う。今年は昨年の経験を生かしより立派な成績を作るよう努力したい。

社員募集

本社では今回左の要領で社員を募集しますから上級生、下級生の別なく奮つて應募して下さい

＝記＝

一、論説・総務・編集・取材・渉外　各若干名
一、履歴書一通（ペン書にても可）
一、五月九日（土）迄
一、末経験・初心者歓迎!!
入社希望者は関西大学学部室へ来られたし

関西大学新報社

投稿・読者

クラブ活動を明るくさせよ

▲今まで此地理的に遠かった千里山を離れて、二部全部が天六に移されたことは時間的は節約においても非常にわれわれにプラスになっているがその反面又移転に伴い種々の問題が、新学期が開始されたにもかかわらず実現に到っていない。その一つに自治会、学友会を中心とする若人の然のはけ口場所としての種々のクラブ部室が確保されていない点である。

▲クラブ施設があって学生活を充実させるためであり、活動に不便を来たさぬためにも早急に仮部屋でも作り、その後倶楽部員一同の混乱を取除くために各部室を持てるよう学校当局の英断をうながしたい。

▲移転前の計画の上に当然倶楽部々室の配置も各一般教室に同じく考えて頂き、割当この配慮を振られたことは思うもの、今だに確定せぬことに不満を抱くのは私のみではなかろうかと思う。

一日も早き決定を切望して止まない。

▲その折に体育面の練習場として金部グラブ一般りされた教室程度の広さのものを作られれば一同の喜びはこの上なきものというべきで、練習場を探すのに苦労するといった問題の生じないように又体育部全体の発展のため善処を強く要望したい。（経四中垣フェンシング部長）

秋春声

★チンドンやの賑音般若屋の大鼓の響き喜長屋の子供達のカン声が四階の図書館まで追っかけてくる。象牙の塔の千里山では一寸味わえない環境である★五時になると二商、短大、学部の学生が校門からワンサとつめかける。時間割の掲示の前は黒山の人だかり。唇と唇との間に頭を割り込んでうつむくのに一汗をかく。通学証明書を賜っために事務課に走る連。満員の市電のようなすし詰めの温雛である三千名の学生に窓口が一つで、うまくさばければ神技★教室に入る。机の上はそろそろと浮化粧。どうしてこうまでしりがためられるかと思えばはるの狂騒さ。机が少なくて立って講義を聞いているのが数名。学生の数と机の数を御存知ないのかなるまさか。これでは欠席の学生を見込んでおられるかも知れない。御愛嬌の先生方が腰をおろされる椅子も無い。ここに若れは正直に腹が立つ★と言って悪いところがかりではない教室の新装や教室数は後回しに学ぶものにとって非常にありがたい。このような学べるための環境を早急に拡充して職さたいものである少くとも教長のノー・イスや、満員電車の事務課や立ちんぼうの受講などはまっひらだ。学ばんとする意欲をそぐことおびただしい★図書館の窓からの眺めは千里山では見られない風情がある。一方には、青のネオンが人を誘へば、他方にはあえぎつつ働く労働者の群れがある。戦争と平和の問題、基地経済の問題、植民地化の生き犠牲材がわれわれに解決を迫っている。それがわれわれにさおしい環境かも知れないが……。

古書籍全般買賣
株式会社　天牛本店
大阪市南区道頓堀中座前
電話南(75)二七五八番

時計貴金属の御用命は
仲庭時計店へ
大阪市南区心斎橋通り　心斎橋　電話南(75)8686番

關西大学指定教科書販売
☆ 関大生に親しまれる絶対信用ある店
☆ 本年度より皆様の御協力を得まして開店致しました
☆ 今後共良ろしく御願い致します
本店　大阪市大淀区天六関大本通前
支店　吹田市千里山・関大正門前
青山書店

三和書房
大阪支店　大阪市大淀区長柄中通二ノ十二
TEL 堀川(35)五八八〇番
千里山出張所　吹田市千里山大学前通

平和的共存の理論
共・資二つの陣営の平和的共存が果して可能か？不可能か？
岡本博之著　価三〇〇円 〒20
本書はそれを理論的に解明し、体系だてその二つの努力の間におかれている日本の平和と独立への方向を指示したユニークな書
現代詩手帖
スターリン
英文法の話
現代国民選書
創元社
大阪市北区梅田上町45
大阪市南区　振替大阪57099

『優雅な平安文化の粋』

京都博物館 三十六人家集

春の特別展として、久能寺経と共に、京都博物館に展観されている西本願寺（京都）の三十六人集は、十二世紀のはじめころ、すなわち平安朝院政時代の後期あたり所謂平安文化の遺産とみられる（その書風が平安朝の院政ころ元永三年に書写した証拠のある古今集に同筆のものがあるのでこの製作年代とされている）平安朝は、日本風の文化が美しく完成された時であり、ことに和歌は発達して旁れた歌人が出たが、よく知られている三十六歌仙の歌を、おなじ三十人の筆者によってそれぞれ別冊にして書いたものがこの三十六人集である。三十六人集の伝来については、明らかではないが、宮中に入内されるある貴族の婚礼のための調度として作られたものであろうと見られ、室町時代まで宮中にあったが、天文十八年（一五四九年）正月二十日に、本願寺の光佐（証如上人）が後奈良天皇より拝領したこと、それ以後ずっと西本願寺に伝えられたことだけが明らかとなっており、昭和四年に、伊勢集と貫之集の二帖が剪せられて、石山切と名付けられている。この石山切の名は、天文のころ、西本願寺が、大阪の石山（大阪城のある所）にあったので、大阪の石山の名にちなんで付けられたという。

三十六人集は歌集としても貴重なものであるが、古筆として、書道史上最も貴重なものの一つとされている。又その料紙も日本美術史の上では貴重なものである。その二十種の手跡はこの折の貴族達特に女流の上手な人達が書いたもので、その中には宮廷風で上品な趣のものや、また豪放なものもあるもの、又、その中間的な趣のものなど、いずれも文字の形にとらわれず、自由自在に筆をあやつり、水の流れに似た美しい線に書きつづけられている。しかもこの文字はつねにこの料紙との調和を考えて描かれた優美の感覚に気を配り、あるいは処行の散らし書きして優美な当時の味を出している。文字でも平安朝の粋をつくしたものであるが、更にこの料紙はすばらしく、金箔、銀箔を大小さまざまに散らし、砂子と呼ばれるものの粉や、細い針のような野毛などを散している。模様は恐らく当時のすべてが集められたのではないかと思われるほど多く、日本風の折枝、花鳥や蝶、風流、また中国の唐紙の影響をうけた亀甲獅子丸、花菱や唐草の模様、その他やまと絵風の秋野の鹿、雲に水鳥、鴨小舟、海辺の景色など、ただの料紙の装飾としての効果だけでなく、一つの立派な絵画として見られる。小さい画面ながらの自然のあわいさを、深く胸にしみ込ませる様な美しい気品に満ちたものである。

今度の総選挙は衆院も、参院も大番狂わせを演じた。このことは一面からいえば、国民の批判心が高まったといえるが、反面まだ立選挙者の中には候補者としての良識が望まれるものあり、公明選挙の実現はまたしても空しく終ってしまった。

少くとも選挙違反すれすれの線で、あらゆる手を尽くした、という形容がぴったり当てはまるのは、参院全国区で当選した鹿島の首相甘粕であろう。彼は当選の感想をA紙において「私は選挙をやって貰いたいものがこの三十人の歌を書いたのである。」と言っている。

雑感いろいろ

森谷具欣

帝塚山と言えば富裕階級の住むところで、今日は福岡行きでね」と開口一番釘をさし、ひくい声で笑いかけた。若い御子息の語るは伸びやかな親父、何をしていてもあつたかい親父、何でもいいから、かゆる事柄はいさかか頭を乗せる金力の程に先ず肝の小さい記者を驚かせる。現在法務務次官、代議士稼業の強者として、老いても尚劣えず自信満々氏の底力に正直に言っておそれを禁じ得ない案内をうけて早速客間に粗茶一つどうぞと来た。しばらくすると選挙の疲れを感じさせる姿で、まるで息子世に生れればかゆる所にも住みたくなるのが人情と言うものであろう。

こんにも貧富の懸隔が表われすぎており、かゆる世相はいさかか頭を乗ねる事柄だと思いながら、その豪華を誇る中に怖いといわれる氏に往時の在学時をまじまじと「往年はまるでもとと、一寸とってつけたような導笑い浮かべて前置きし、相撲、柔道、テニス選手と何んでも屋、弁論部ではかって政治の政界にその人ありといはれ喧嘩腰兵衛として世間の大波にもまられないこと、座右の銘として意味の「目は上に、手は下につく蛙かな」の言葉に共鳴、これが人生である眼で記者をにらむ、この度の自覚内部の禍根につき、広川和尚に対しても相当強意見をしたらいかがこれもこの僧念の致すところであろうか、とにかく謙譲しておかゆをすすって相撲を取っている方が面白かったらしく、学友会顧問部で得た友人が一番ちっかいこと、とのこと。学校に対して何かと言えば「おらゆる機会を通じて尽した」と母校愛のひらめきを見せる。イデオロギーを超えて、先輩の一人として悪い印象は受けていないことを内心喜びながら辞去した。（大正五年卒法学）

× ×

ストもやつた急進派

代議士 押谷富三氏(60)

二月末、東大の中野教授が架空教授事件」も明るみに出る等、関係の戒能教授は辞職に際し「早大を去ると共に大学の一重要問題をなすと言えよう。

有無は別として、さきの中野教授

際、が開始され、愛文科の「歌絵

にして貰いたいものがこの三十人集である。三十六人集の伝来については、明らかではないが、宮中に入内されるある貴族の婚礼のための調度として作られたものであろうと見られ、室町時代まで宮中にあったが、天文十八年（一五四九年）正月二十日に、本願寺の光佐（証如上人）が後奈良天皇より拝領したこと、それ以後ずっと西本願寺に伝えられたことだけが明らかとなっており、昭和四年に、伊勢集と貫之集の二帖が剪せられて、石山切と名付けられている。この石山切の名は、天文のこ

「はあるが、無準備で平然と教室に行くようになりました。

講義は単に月給を得るためのコマ切れの労働に終ります。これは僕にとっては精神的破産です。僕はもうこれを続けたくないのです。僕は今でも講演や出版物の執筆には胸が波打ちます。ところが講義の場合には心気持がおとりません。換言すればこのまま教師でいることは僕の人生から真剣さを奪い去ることになります。

だから僕はこの際しばらく早大を辞めたいと思っておりますが近い将来諸君から僕の行動について事実によって誤っていたことが証明されるのを心から待ち望んでいることは勿論です。

辞職するに到った経過を述べ自己反省すると共に、次に学生への希望として、

僕はまた教室のエチケットについて多くの不満を感じています。二部の学生諸君は仕事の都合上多少遅れて出席することもやむを得ないと思いますが学校にきた限の遅刻は正義ではありません。

僕は、無準備で教室に出ることは、僕の人生から真剣さを奪い去ることになります。

だから遅れて来た時は静かに入ってくれるだけのエチケットはあってもよいと信じます。

この問題は何も二部の人だけとは限りません。勉強の意志を示すことが学生としての本当のエチケットだと思います。

大学院の授業においても感じられたことなのですが、"ひやかし"はよくありません。これは教師にとって誠意をもとうとすればするだけどうも苦しくなってきたので。すべてのこの二部の人だけとは限りません。勉強の意志を示すことが学生としての本当のエチケットだと思います。

われわれ二部学生としても、充分に反省しなければならない点を指摘され、そして最後に

人間の頭なんというものは、どうせ似たようなもので、頭の悪さは知る事柄です。

何といっても知識は

僕は教師として誠意をもとうとすればするだけどうも苦しくなってきたので。すべてのこの二部の人だけとは限りません。勉強の意志を示すことが学生としての本当のエチケットだと思います。

われわれ二部学生としても、充分に反省しなければならない点を指摘され、そして最後に

人間の頭なんというものは、どうせ似たようなもので、頭の悪さは知る事柄です。

何といっても知識は

大学を去る

「良心派」教授達

—早大戒能氏の場合—

二部の学生諸君は仕事の都合上多少遅れて出席することもやむを得ないと思いますが学校にきた限の遅刻は正義ではありません。

僕は、無準備で教室に出ることは、僕の人生から真剣さを奪い去ることになります。

だから遅れて来た時は静かに入ってくれるだけのエチケットはあってもよいと信じます。

この問題は何も二部の人だけとは限りません。勉強の意志を示すことが学生としての本当のエチケットだと思います。

大学院の授業においても感じられたことなのですが、"ひやかし"はよくありません。これは教師にとって誠意をもとうとすればするだけどうも苦しくなってきたので。すべてのこの二部の人だけとは限りません。勉強の意志を示すことが学生としての本当のエチケットだと思います。

われわれ二部学生としても、充分に反省しなければならない点を指摘され、そして最後に

人間の頭なんというものは、どうせ似たようなもので、頭の悪さは知る事柄です。

何といっても知識は

春の各部活動

軽音楽部　軽音楽界の流行の先端を切って今度新たにコンボ・バンドを設け、新入生歓迎大会に間に合せようと連日猛習を続けているのでこの軽快リズムも遠からず新兄姉のお耳にはいることであろう

ボクシング　さる四月十一、十二の両日大阪雑波府立体育館で全日本ゴールデン・グローブ・ボクシング選手権大阪予選が行われ二部から三国選手がフライ級に、居自選手（新人）がウエルター級にそれぞれ出場し、居自選手は、大阪代表として十七、十八の両日関西選手権大会に出場、順調に勝ち進み晴の関西代表と決定各本決勝を控え連日猛練習を続けている

フェンシング部　十六日より曽根崎学校にて練習を開始し来る二十九日の関西新人戦に出場した

英語研究部　かつて懸案の「YOUTH」発行について目下全員研究に没頭しているがこの「YOUTH」は卒業生、在学生共同で卒業生は卒論の研究の方法や経験を発表、在学生は作家などの研究を発表したものでこの結果は近く発行される予定

近代文学研究部　さる四月五日労働会館において渡辺部長「W・Sモームの限界について」の研究発表会を行った

映画研究部　五月初旬「ライム・ライト」の観賞会並びに批評会を行い「地上最大のショー」のシナリオ研究会も合せて行う予定

弁論部　三月二十一日送別会を開き、岡本部長以下数名を送り出したが部員の士気ますます高揚山中新部長以下全員新入生多数の入部を望んでいる

経営研　二部経営研究部は、経、商学部の中堅として、一大もつ三一ノ会な学研として、一大飛躍をすべく、新学期早々に総会を開き部員相互の親睦と求道研鑽を約し、本年度の活動具体案を決定した。

(一) 学生自体による研究論誌の刊行金学生と経営、経済研究レポートを募る

(二) 公認会計士二次試験準備と研究会を毎週一回開催

(三) 経営、経済特殊研究夏期、冬期講座を開催

(四) 大中小企業（工場）実地見学研究による経営諸管理の勉学

(五) 経営経済、学術図書の購入と無料会館

社会科学研究会　三月三日から「現実思想から科学」をテーマとして部員による合同研究会を行い、又去る四月二十五日には六時半から小山市大教授を招き「総選挙後の日本の情勢」についての研究会が開催され約百名の多数をもって開かれた。なお次回は中村大阪経大教授による「朝鮮休戦問題」が予定されている。

写真部　去る三月十二日天六食堂に於て昭和二十七年度役員選挙行い次の諸君が新年度役員に決定した。

部長 植田喜一（経四）
副部長 杉本宗一（経三）
経理 和田柴治（法二）
幹事 岡本光男（経四）
〃 野多洋三（経三）
〃 広田国保（文二）
〃 森口健二（文二）
〃 佐藤実（商二）

（原稿到着順）

新幹事長に山中君

幹事会役員決まる

写真は山中君

〝新入生を迎えて〟

応援団長 新子和郎

桜咲き乱れる春、諸君が多くの志望者の中から選抜せられ、ここに目出度く入学せられましたことを、われわれ応援団一同心よりお喜び申上げます。

二部応事会では、さる三月十四日後六時半から大手前会館で総会を開き、幹事部長植田君の二十七年度一般経過報告に続いて各部の経過報告を行い、最後に旧役員卒業に伴う役員の改選に移り、その結果新幹事長に山中喜君（弁論部長）が決定、副幹事長に湯浅邑二君（学生部部長）常任委員に体育部から米沢健雅君（学生部部長）文化部から山中喜君（弁論部長）学研から渡辺道君（経研部長）が選ばれました。

諸君は大きな希望に、紅燃ゆる情熱を胸に秘め、我が関西大学に入学せられたのであります。

諸君も当関西大学に入学せられたうえは、後学校として生まれより六十有余年間われわれの先輩が築き上げたこの関西大学の名を汚さぬ様に、学問に、スポーツに、キャンプにと、関西大学の学生であることの誇りを持ち、関西大学を愛し、関西大学発展のために努力せられるよう望みます。

諸君は高槻市出身者で、関西大学発展の為の懸賞論文の中にあるのこの普通も多いことと思いますが、入学の時の覚悟と諸君は、卒業生に関する意味の中に、この結果は近く発行される諸兄姉の目にふれることであろう

（原稿到着順）

現在の学生に望む

松村氏（国鉄京都駅長）
大石氏（スケート連会長）

本社では去る四月三日、新学期を迎えるにあたり松村・大石両先輩に次の様な御感想を御聞きした。

新入学生に対する要望について

松村氏　「我共としてもやはりなにかとつけて母校の名が出ると嬉しくなる。例えば新聞等に、スキーの優勝が報ぜられれば何んというても気持が良いものだ。とにかく関大が、今まで、もり上げて来た歴史をふりかえって眺め大いに勉強し努めて頂きたいと思う」

大石氏　「別にこれといったものはないが、関大で連なる一員として大学生活から学ぶ事共に、希望に満ちて入った大学生活を有意義に過し、有能な人物となり母校の名をあげられんことを望む」

松村氏　「鐵道の面における働きを見ていても、経済力の強い関西を見ていても、母校の名が出ると嬉しくなる。

諸君は高槻市出身者で、関西大学発展のために努力せられるよう望みます。

諸君は高槻市出身者で、関西大学発展の為の懸賞論文の中にあるのこの普通も多いことと思いますが、入学の時の覚悟と諸君は、卒業生に関する意味の中に、この結果は近く発行される諸兄姉の目にふれることであろう

学生運動の限界について

大石氏　「われわれの学生時代とは相当時代の開きがあるので明確に答える事は出来ぬが、強いていうならば、大学生ともなれば学問の区別はいうまでもなく自覚している事だし、もしその運動が良き社会建設に向って行くのなら大いに精進だ。

しかし往々にして左に走りすぎる傾向が多分に見受けられる。社会は学生運動の活発化を嫌い過にあつたいのが現状だそれが学校を出て十年ないし二十年後に役立つならばこれまた精進なことである。だがとにかく学生時代は世相に反しない様にやって行くのが妥当と思う」

松村氏　「確かに時代が違う、我我はまあ言ってもものびりした平和な時代に学生生活を過して来たのでこの点今の学生は気の毒に思う事が多い。ところで今の学生運動は外から見ている程危なくないその真意は学問を通じて海外家外純粋な学問を通じて運動を起していると思う。今后の学生運動しても、先ず頭の中で判断をして深く掘り下げて研究する事が先決で、自分の理論から発芽を待い責任のある行動をしてほしい。とにかく実際の行動は社会人となってからの方が賢明である思う」

母校に対する要望について

大石氏　「われ一の時代は学問ができなければ就職ができなかった。そのため当時遊んでいた者は今になっても根を下していない。母校は教授不足と聞いているが学かるし、このために授業料の値上げをやらねばならず、値上げをやる生徒がついて来ない。そこに悪平等の問題があるが余分考慮して「高等課」と欲しい」

松村氏　「例えば講義録を出して自学自習の方法を考えるべきだと思う。

★ヤロスラウスキーの「スターリン」、ドイッチャーの「スターリン」、ソ連の「スターリン」の三冊である。

★ヤロスラウスキーの著書は、一九四〇年の原著があり、訳書は一九四六年に初版が出たもので、比較的古いものである。これはロシヤ共産党発足にスターリンをからませたものであり、スターリンの政治的経歴を、ソ連の公式に出された本であるから当然かも知れないが、第一章の始から第十三章の終りに至るまで誤の浮くような讃辞で埋められている。これは共産党員の伝記として読めばいいものであるが、人間スターリンを知ろうとする人にはいささか物足りない。

★イッチャーのものは政治的活動を主としたもので、冷静で観的になろうと努めているあとはうかがえるが、讃辞でもなく、悪罵でもなく「中正」のものから知れないが「客観的」の見方の下からスターリン悪魔の感じがチラチラ出ているのは見逃せない。一九四五年年度に擬然としているが、チェラン、ヤルタ、ポツダムまで述べてあり、伝記としてのものはソヴェト外交史、ロシヤ革命史の観を与える。歴史家、ソ連研究家、外交関係者などの好参考書となるであろう。著書はこうなったわけを「公人の伝記を書く場合には、私はその私生活よりも政治活動に興味を抱く」からだというのが、同時にまた「スターリンの生活を書くことは全く不可能」だからである。

★この点から見るとスワニーゼの本はこのギャップを埋めてくれるスターリンの側が、その目で見た通りの「悪魔スターリン」の姿を人間として描いたものであり、政治的観点も勿論無く、純然たるなまのスターリンを浮かび上らせたもので、いわゆる「悪魔」ものでないから心易く読めるものである。

★以上三冊の本を読んでの感じは今までわれわれが頭の中で考えていた歴史的大人物という感じが薄らいでくる。「ドイッチャー」のレーニンのスターリン批判に現れた感じ、スワニーゼの「スターリンの道徳」に現れているロベスピエール的なところ、権力を握る人の伝記を書く場合、私はその私生活よりも政治活動に興味を抱く」からだというのが、同時にまた「スターリンの生活を書くことは全く不可能」だからである。

★この点から見るとスワニーゼの本はこのギャップを埋めてくれるスターリンの側が、その目で見た通りの「悪魔スターリン」の姿を人間として描いたものであり、政治的観点も勿論無く、純然たるなまのスターリンを浮かび上らせたもので、いわゆる「悪魔」ものでないから心易く読めるものである。

★以上三冊の本を読んでの感じは今までわれわれが頭の中で考えていた歴史的大人物という感じが薄らいでくる。「ドイッチャー」のレーニンのスターリン批判に現れた感じ、スワニーゼの「スターリンの道徳」に現れているロベスピエール的なところ、権力を握る人の伝記を書く場合には、私はその私生活よりも政治活動に興味を抱く」からだというのが、同時にまた「スターリンの生活を書くことは全く不可能」だからである。

★この点から見るとスワニーゼの本はこのギャップを埋めてくれるスターリンの側が、その目で見た通りの「悪魔スターリン」の姿を人間として描いたものであり、政治的観点も勿論無く、純然たるなまのスターリンを浮かび上らせたもので、いわゆる「悪魔」ものでないから心易く読めるものである。

★以上三冊の本を読んでの感じは今までわれわれが頭の中で考えていた歴史的大人物という感じが薄らいでくる。「ドイッチャー」のレーニンのスターリン批判に現れた感じ、スワニーゼの「スターリンの道徳」に現れているロベスピエール的なところ、権力を握る

三つのスターリン傳記

学窓座第9回公演

中小企業合理化の苦しみと現実にもたえる若年の苦悩を画く木下順二の野心作上演

木下順二作 暗い火花

演出・奥井一郎　装置・西村公郎
照明・小村金男　装置・柴田平之

6月20日・於・大手前会館

研究部員を募る

演劇研究に志す男女学生は5月11日(月)放課後6時天六学舎食堂まで来て下さい

二部演劇部　学窓座

早耳通信

全てこの世はせち辛い

此の間の事だ、九時過ぎ学校から帰ろうと廊下に足をかけた途端、急に突き出された木刀、「スワ強盗?」と身がまえてよく見れば何の事はない夜警の小使さんだ。この様な武装をしている理由を尋ねると先日取り付けたばかりの強光燈が三本盗まれたというのである。学校の強光燈が惨いという訳でもなからうが、これは反逆生な泥棒氏ではある。

☆★☆

二部が天六へ移って千里山の旧部室はその後人の手一人寂ないため狐狸の寝ぐら（？）となっているのか、去る四月二十三日中央委員会の植田総理部長が久しぶりに訪問したところ、学友会本部の写真部の部室は入口の鍵が壊され、部屋の中は見るも無惨な荒廃ぶり、よく調べて見れば備品も相当盗まれていない。化かされたのではないかと目をこすってみたが、矢張り無い。クラブの備品を盗んだのは果して狐か？狸か？それとも頭の黒い鼠だろうか？

★☆★

「金欠病者入学、我らの一大事」とは我らのオアシス（？）天六食堂の今年の入試に当っての感想である。というのは学部二部の入試に先だって行なわれた現代文受験者の喫食数を参考にして材料を買い入れたところ、約四割にも及ぶ残品を出しての赤字補てんに苦労したのだそうだ。

☆★☆

先日の入学式当日の事である。新入生宣誓の後でギターの音楽を伴奏として雄々しく歌われた我らが学歌。コーラスの人員が余りにも少数過ぎて見知らぬ人ばかりだの正教の模式の歌詞を吸収していた「ドイッチャー」巻三八頁国となったのもあるいは当然だと考えられる。（衆）

映画評

「見知らぬ乗客」

ワーナー作品

この映画はスリラー作家としてヒッチコックの面目を存分に発揮した作品である。原作はパトリア・ハイスミスの「列車上の他人同志」という長篇小説である。ニューヨーク郊外